

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月29日

計画の名称	桶川市における循環のみちの実現 第二期 (防災・安全)(重点計画)												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	桶川市												
計画の目標	・不浸透域の増大や局所的な集中豪雨に対応するため、市街化区域内を中心に雨水管渠の整備を進め、浸水対策を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	下水道による都市浸水対策達成率を63.2%(H30)から64.4%(H34)に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	63%	63%	64%
	浸水対策完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(523ha)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠(雨水)	新設	日出谷地区雨水管整備事業	L=0.7km	桶川市						228	-	-	
	A07-002	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠(雨水)	新設	坂田地区雨水管整備事業	L=0.7km	桶川市							0	-	-
	A07-003	下水道	一般	桶川市	直接	桶川市	管渠(雨水)	新設	駅周辺地区雨水管整備事業	L=0.3km	桶川市							32	-	-
											小計							260		
										合計								260		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

学識経験者等から構成される、桶川市公共下水道事業審議会において、計画目標の達成状況等について意見を求めた。

令和5年7月

公表の方法

桶川市ホームページにて

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・ 公共下水道雨水管渠を整備したことにより、道路冠水及び宅地内浸水がなくなり、浸水被害の軽減が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

浸水対策を図るために、本計画の上流部等について、引き続き公共下水道（雨水）の整備を行っていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	64%
	最終実績値	65%
		日出谷地区の雨水整備を、関連する区画整理事業の進捗に併せて進めることで、効率的に整備を進めることができたため。